

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日も、赤潮が発生しています。赤潮プランクトン調査の結果、魚類を死滅させる恐れがあるヘテロシグマ アカシオ（山口県の場合、注意報：5,000 細胞/mL、警報：10,000 細胞/mL）が最大で **51,000 細胞/mL** 確認されました。この種の赤潮水塊は、池島、片島及び大島付近で確認されており、細胞数が警報レベルに達しています。また、赤潮水塊が移動及び拡散していますので、給餌などの作業については、十分注意してください。

※（本日は、海水 1mL でプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (9:30~12:00)	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	ヘテロシグマ アカシオ
採集地点	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1
池島 下図①	1	-	-	-	0	27,900
片島奥 下図②	1	-	-	-	0	51,000
片島出荷場 下図③	1	-	-	-	0	2,500
大島 下図④	1	-	-	-	0	2,750
田ノ浦 下図⑤	1	-	-	-	0	2,400
ヒロウラ 下図⑥	0	-	-	-	0	500
	5	-	-	-	0	191
	10	-	-	-	0	118
真珠とシラハエの間 下図⑦	0	-	-	-	0	84
	5	-	-	-	0	19
	10	-	-	-	0	23

*1：魚類を死滅させる恐れがある種

〈下図〉

